

平成 28 年度 第 1 回 学校協議会議事録

日 時：平成 28 年 7 月 13 日（水） 15:30～17:00

場 所：大阪府立桜塚高等学校 応接室

出席者（計 15 人）：委員（中岸、村田、中山、伊原、山澤、関野）（敬称略）

門田准校長、梶田教頭、住友事務部長、田中主査、土井、中島、藤下、北川、細川

協 議 内 容

1. 准校長挨拶
2. 委員紹介
3. 事務局員紹介
4. 会長の選出 中岸振興会会長が選出される
5. 協議

■「平成 28 年度学校経営計画」の説明（准校長）

<めざす学校像について>

- ・生徒の基礎学力の定着と、社会における有為な人材の育成を実現するため、授業改善に積極的に取り組んでいる。例えば、授業力等向上委員会を中心に、年 2 回の授業見学週間と研究協議を行っている。
- ・1 年次生から 2 年次生へ進級することが新入生にとっては卒業するためにまずすべき最初の目標となるため、新入生の進級率を上げることが中期的目標の 1 つである。そのためには、まず生徒が学校へ来ることが第一の条件と言える。本校では、外部機関と連携して、校内での「居場所づくり」に取り組み、生徒の気持ちを学校に向けさせようとしている。

■「平成 29 年度カリキュラム表（予定）」「平成 29 年度使用教科書（選定・採択）一覧表」「平成 29 年度使用教科書選定理由一覧表（高等学校用）」「生徒の居住地域」「生徒の年齢構成（年次別）」の説明（教務部 中島）

- ・1・2 年次は基礎学力の定着、3・4 年次は生徒それぞれの興味に応じて柔軟に対応できるカリキュラムを編成している。
- ・総合的な学習の時間の一環として行っている「桜学」の中では、1 年次は基礎学力の向上や自尊感情の向上を中心とした内容を指導し、2 年次は将来を見すえてのキャリア教育等を行っている。

■「卒業生の進路概略」「今年度の希望状況」の説明（進路指導部 藤下）

- ・入学生の減少に伴い、就職や進学者の数も減少してきている。
- ・就職先の求人数は増えているので、最後まで諦めず就職活動を続ければ就職先は必ず見つかる生徒に指導している。

■生活指導部の指導方針の説明（生活指導部 土井）

- ・校内の雰囲気は落ち着いており、授業時も安心して学習に取り組める環境になっている。
- ・今年度より自転車使用者に自転車保険加入が義務づけられたので、学校でも斡旋して一定数の保険加入を促せた。
- ・課題としては、雨の日に傘をさして自転車登校をする生徒への指導がある。特に急に雨が降ってきた場合には傘さし運転をしまいがちなので、今後雨ガッパの着用を徹底していく方針である。

■今年度 1 年次生（新入生及び留年生）の状況について説明（1 年学年主任 北川）

- ・生徒が悩みや課題を一人で抱え込むことのないよう指導を行っている。

- ・それぞれの生徒に校内での居場所があるため、しっかり登校している生徒が多い。

■夜桜通信等の紹介（教頭）

- ・教員が出向いての説明会などの形で、夜間中学校との連携を検討している。
- ・外部への情報発信として豊中や曾根といった近辺に本校のポスターを掲示している。
- ・学校説明会の場などで、生徒や教員だけでなく、保護者の視点から保護者の方にお話をいただくことを検討している。

■その他